

Chiba University

AP

G-スキッパー

自ら課題研究を立案・研究できる高校生募集中

千葉大学教員・大学院生・大学生があなたの研究を支援します



【お問い合わせ・お申込み先】
千葉大学次世代才能支援室
電話・FAX 043-290-2584
Mail jisedai-ap@chiba-u.jp



G-スキッパー養成コース

将来理系研究者としてグローバルに活躍する人材の育成を目指しています。参加する高校生は自ら研究課題を設定し、大学教員のアドバイスをもとに研究を進めていきます。

G-スキッパー養成コースのねらいと概要

千葉大学が目指すのは、「理系研究者としての才能」と「異文化の中で、他者と調和しつつ、自らを表現し、自己実現していく力」を併せ持つグローバル人材の育成です。このような人材を効果的に養成するためには、大学進学前からの取り組みが重要であると考え、高校生の段階で、理系人材としての素質とグローバル能力を併せ持つ次世代理系人材の卵である受講生「G-スキッパー」の養成を行っています。

プログラムの流れ

1 課題研究立案・面接の実施

- ・自ら考えた課題研究について大学教員と面接を行う
- ・課題研究テーマおよび指導教員の決定

2 大学の施設を活用した課題研究の実施

- ・担当教員、チューター大学院生・大学生の指導を受け研究を進める
- ・研究成果をポスターにまとめる

3 英語によるポスタープレゼンテーション

- ・海外の大学・高校教員・大学院生の前で英語で研究成果発表を行う
- ・プレゼンテーション技術、科学的な思考・表現の向上



G-スキッパー(一例)

〈研究テーマ〉

卵白アルブミンの加熱による熱変性と消化酵素による分解の関係

〈実験方法〉

様々な方法で加熱調理したタマゴをサンプルとし、これらをトリプシンに反応させた後、アレルギーを起こす原因と考えられている卵白アルブミンの分解速度をウエスタンブロット法を用いて解析した。

【応募方法】

- ① 学校名・学年・氏名
- ② 研究テーマ・研究方法

上記をまとめて応募先までご応募ください。 電話・FAX 043-290-2584 Mail jisedai-ap@chiba-u.jp

【応募先】

千葉大学次世代才能支援室

〒236-8522 千葉市稲毛区弥生町1-33